



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 日本M&Aセンター

コード番号 2127 URL <http://www.nihon-ma.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 三宅 卓

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長

(氏名) 榎木 孝麿

TEL 03-5220-5454

四半期報告書提出予定日 平成24年2月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	4,392	16.3	2,055	9.8	2,083	13.1	1,169	11.5
23年3月期第3四半期	3,777	44.0	1,871	90.2	1,842	82.7	1,049	84.2

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 1,168百万円 (12.6%) 23年3月期第3四半期 1,037百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	17,548.59	—
23年3月期第3四半期	15,761.98	15,740.46

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第3四半期	7,750	6,465	83.4	97,015.46
23年3月期	7,401	5,764	77.9	86,485.18

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 6,465百万円 23年3月期 5,764百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	3,000.00	—	3,500.00	6,500.00
24年3月期	—	3,500.00	—		
24年3月期(予想)				3,500.00	7,000.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,280	5.4	2,200	△3.6	2,200	1.3	1,250	4.1	18,755.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期3Q	66,648 株	23年3月期	66,648 株
② 期末自己株式数	24年3月期3Q	— 株	23年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期3Q	66,648 株	23年3月期3Q	66,554 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

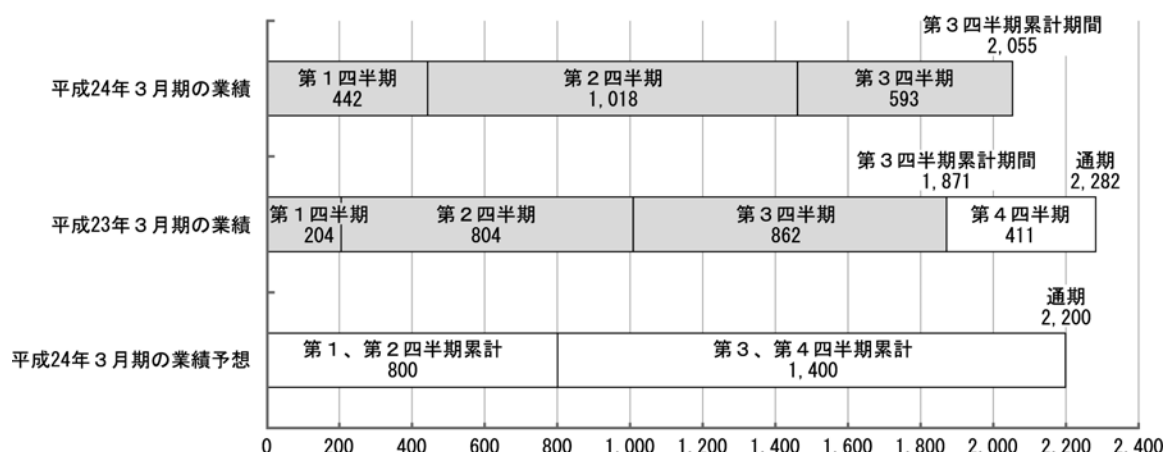
当第3四半期連結会計期間（平成23年10月1日～平成23年12月31日）の当社グループの案件成約状況は、前四半期に引続き好調を維持しており、当第3四半期連結会計期間の成約件数は48件（譲渡・譲受は別カウント）、当第3四半期連結累計期間の成約件数は142件となりました。これは、前年同累計期間の116件、前々年同累計期間の85件と比較して過去に例を見ない進捗ペースとなっております。

この結果、当第3四半期連結累計期間の当社グループの経営成績は下表のとおり、売上高、営業利益、経常利益及び四半期純利益、すべての項目で前年同期実績を上回る結果となり、当第3四半期連結累計期間の営業利益2,055百万円は通期業績予想2,200百万円の93.4%に達する進捗率となりました。

	当第3四半期 連結累計期間の 実績	前年同四半期 連結累計期間の 実績	前年同 四半期比	通期業績 予想の 進捗率
売上高	4,392百万円	3,777百万円	116.3%	83.2%
営業利益	2,055百万円	1,871百万円	109.8%	93.4%
経常利益	2,083百万円	1,842百万円	113.1%	94.7%
四半期純利益	1,169百万円	1,049百万円	111.5%	93.6%

平成24年3月期 第3四半期連結累計期間の営業利益

単位:百万円



来るべき「2012年問題」がまさに本格化しつつあります。「2012年問題」とは、1947年から49年生まれの団塊の世代の経営者の方々が2012年から順次65歳を迎えられ、この10年ほどの間にリタイヤする経営者の方々も急増するとみられている問題です。

当第3四半期におきまして10月より東京、大阪、名古屋、福岡、仙台で順次開催いたしました「経営者のためのM&Aセミナー」には過去最高の累計約1,400名の方々に参加お申込みをいただきました。併せて、実際の当日のご出席率も約80%に達し無料セミナーとしては高い出席率となりました。

当社グループは、中堅・中小企業の切実な後継者問題や先行き不安がますます顕在化することを踏まえ、M&A仲介業務を通じて1人でも多くの経営者の方々にそのソリューションを提供できるよう、①当社グループの情報ネットワークの更なる拡充と②コンサルタントの積極的採用と教育研修制度の充実による早期戦力化に引続き積極的に取り組んでおります。

殊に、情報ネットワークの拡充につきましては、その中核である会員会計事務所（地域M&Aセンター）の拠点

数を当第3四半期連結累計期間において226拠点（平成23年3月31日現在）から323拠点（平成23年12月31日現在）に大幅に増加させました。加えて、当連結会計年度より情報ネットワークの裾野を更に広げるべく、公認会計士、税理士の方々のみならず、中小企業診断士、司法書士等の方々をも対象に「情報会員制度」を発足し、既に1,100名超の会員ご登録をいただきました。

次四半期より2012年を迎えるに当たり、当社グループはM&A業務を通じてなお一層「企業の存続と発展」に寄与すべく、今後ともより積極的な営業活動を展開する所存であります。

なお、平成24年3月期第1四半期に係る連結経営成績に関する定性的情報については、平成24年3月期第1四半期決算短信（平成23年7月29日開示）を、平成24年3月期第2四半期に係る連結経営成績に関する定性的情報については、平成24年3月期第2四半期決算短信（平成23年10月27日開示）をご参照ください。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は6,465百万円となり、前連結会計年度末に比べて12.2%の増加となりました。

① 資産の部

流動資産は、5,922百万円となりました。これは、現金及び預金が907百万円増加し、有価証券が599百万円減少したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて6.2%の増加となりました。

固定資産は、1,828百万円となりました。これは、投資有価証券が24百万円増加したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて0.3%の増加となりました。

これらにより、総資産は、7,750百万円となり前連結会計年度末に比べて4.7%の増加となりました。

② 負債の部

流動負債は、960百万円となりました。これは、未払法人税等が457百万円減少したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて28.8%の減少となりました。

固定負債は、323百万円となりました。これは、役員退職慰労引当金が23百万円増加したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて11.9%の増加となりました。

これらにより、負債合計は、1,284百万円となり前連結会計年度末に比べて21.6%の減少となりました。

③ 純資産の部

純資産合計は、6,465百万円となりました。これは、主として利益剰余金が703百万円増加したことなどによります。この結果、前連結会計年度末に比べて12.2%の増加となりました。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

平成23年4月28日発表の通期の業績予想に変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,305,383	4,212,581
売掛金	256,509	335,417
有価証券	1,901,083	1,301,150
前払費用	23,606	25,567
繰延税金資産	87,874	34,440
その他	3,917	12,842
流動資産合計	5,578,375	5,922,000
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	32,702	35,559
その他(純額)	21,234	32,474
有形固定資産合計	53,936	68,033
無形固定資産	49,295	36,969
投資その他の資産		
投資有価証券	1,020,581	1,045,037
繰延税金資産	120,923	108,048
長期預金	300,000	300,000
その他	278,483	269,997
投資その他の資産合計	1,719,987	1,723,083
固定資産合計	1,823,219	1,828,086
資産合計	7,401,595	7,750,086
負債の部		
流動負債		
買掛金	41,154	123,388
短期借入金	100,000	100,000
未払費用	157,345	165,531
未払法人税等	772,000	314,715
前受金	26,520	5,333
預り金	14,431	59,701
賞与引当金	33,068	9,782
役員賞与引当金	43,700	41,000
その他	159,967	141,017
流動負債合計	1,348,187	960,470
固定負債		
退職給付引当金	12,024	22,774
役員退職慰労引当金	277,319	300,956
固定負債合計	289,343	323,730
負債合計	1,637,530	1,284,200

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,075,487	1,075,487
資本剰余金	853,644	853,644
利益剰余金	3,834,139	4,537,181
株主資本合計	5,763,271	6,466,313
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	792	△427
その他の包括利益累計額合計	792	△427
純資産合計	5,764,064	6,465,886
負債純資産合計	7,401,595	7,750,086

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	3,777,142	4,392,337
売上原価	1,130,587	1,471,520
売上総利益	2,646,555	2,920,817
販売費及び一般管理費	774,861	865,581
営業利益	1,871,694	2,055,236
営業外収益		
受取利息	6,739	10,519
受取配当金	40	502
持分法による投資利益	—	26,184
その他	2,723	1,297
営業外収益合計	9,503	38,503
営業外費用		
支払利息	851	884
投資事業組合運用損	11,789	8,993
持分法による投資損失	26,034	—
営業外費用合計	38,675	9,877
経常利益	1,842,521	2,083,863
特別利益		
投資有価証券売却益	678	75
投資有価証券償還益	7,310	—
特別利益合計	7,988	75
特別損失		
固定資産除却損	471	7,690
投資有価証券償還損	—	3,202
原状回復費	—	4,441
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	3,153	—
特別損失合計	3,625	15,333
税金等調整前四半期純利益	1,846,884	2,068,604
法人税、住民税及び事業税	817,072	827,144
法人税等調整額	△19,211	71,882
法人税等合計	797,861	899,026
少数株主損益調整前四半期純利益	1,049,023	1,169,578
四半期純利益	1,049,023	1,169,578

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,049,023	1,169,578
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,426	△9,073
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,897	7,852
その他の包括利益合計	△11,323	△1,220
四半期包括利益	1,037,699	1,168,357
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,037,699	1,168,357

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。